



# 平成22年度 横浜商科大学 教育職員免許状更新講習

平成22年度 横浜商科大学では「教育職員免許状更新講習」を行います。  
商学部・単科大学としての専門性、本学の少人数教育を活かした更新講習プログラムを  
ご用意して、先生方のご参加をお持ちしております。

## 【1】必修領域「教育の最新事情」（12時間）

平成22年 8月19日（木）～20日（金） 2日間 12,000円

## 【2】選択領域「商業教育の今日的課題」（18時間）

平成22年 8月23日（月）～25日（水） 3日間 18,000円

於：横浜商科大学つるみキャンパス

## 1. 教員免許制度の概要

教員免許状更新講習制度は「時代の要請に応じた、教員として必要とされる資質・能力の維持・発展を図るために、定期的に最新の知識・技術の研修に努めることで、社会の要請に十分応えることを目指す」ものです。教員免許状を更新するには、終了期限前の2年間に**必修12時間以上、選択18時間以上 合計30時間以上**の講習を、受講し修了することが必要です。

## 2. 受講対象者

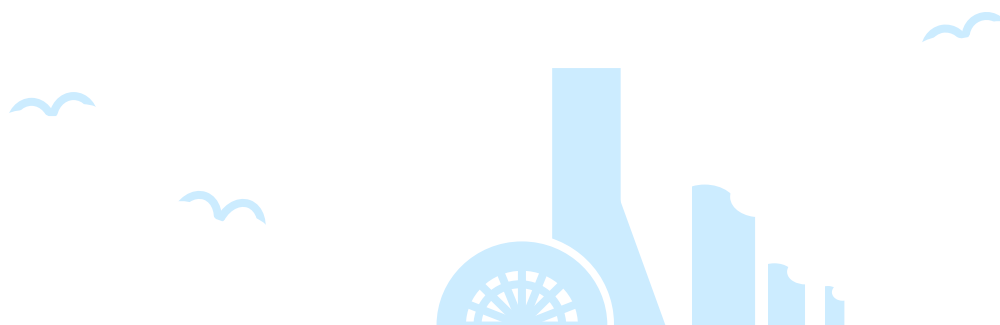
平成22年度受講対象者（平成24年3月31日修了確認期限の方）

- ・満55歳 昭和31年4月2日～昭和32年4月1日 生まれの方
- ・満45歳 昭和41年4月2日～昭和42年4月1日 生まれの方
- ・満35歳 昭和51年4月2日～昭和52年4月1日 生まれの方

または、平成21年度更新講習の受講対象の方で、30時間の修了要件を満たしていない方

注 更新講習を受講すべき期間は、生年月日だけではなく、所持している免許状交付日、有効期限の延長や修了確認期限の延期の有無等様々な条件により決定されます。

詳細は、文部科学省ホームページをご確認いただくか、教育委員会・勤務先の学校等にお問い合わせ下さい。**なお、対象者以外の方が受講・修了されても教員免許状の更新はできませんのでご注意ください。**



### 3. 講義の概要

【1】必修領域は2日間（12時間）、【2】選択領域は3日間（18時間）実施します。  
それぞれの領域ごとにお申し込み下さい。

#### 【1】必修領域「教育の最新事情」（12時間）

対象：中学校・高等学校教諭

定員：30名

「教職についての省察」等必修4項目について、最新の知識・技術の習得と今日的な教育課題についての理解を深めていくことを目標とします。特に「LD、ADHD等」を含む臨時的課題、「対人関係、日常的コミュニケーション」「情報セキュリティ」に関しては、実践的な課題の結びつく内容を、情報交換を含めて共有していきます。

開講日	時間（分）	講習テーマ	講師	職名
8月19日 （木）	180	学校を巡る近年の状況変化および専門職としての教師の役割 子どもの事態を踏まえた道徳・特別活動の指導	高橋 浩	教職担当 教授 教育学
	180	学習指導要領の理解等および意欲を喚起する学習指導	徳田 英明	教職担当 教授 教育心理学
	40	修了認定試験		
8月20日 （金）	270	青年期の発達に関する最新の知見 生徒の生活の変化とその指導（LD、ADHD等への対応）	松崎くみ子	跡見学園女子大学教授 臨床心理学 医学博士 臨床心理士
	90	生徒の情報機器利用・情報セキュリティ問題への理解・対応	柳田 義継	商学部准教授 経営情報学
	40	修了認定試験		

#### 【2】選択領域「商業教育の今日的課題」（18時間）

対象：商業科目担当教諭を中心とする

定員：20名

「今後求められる商業教育のあり方」、「会計・簿記分野」における最新の動向及び検定指導方法、「流通・商業分野」における流通イノベーション等、「情報分野」における授業に役立つ情報機器の活用、最新のメディア活用実体・活用方法等について知識を深め、実践的内容を含め共に考えていくことを目指します。

開講日	時間（分）	講習テーマ	講師	職名
8月23日 （月）	90	明日の商業教育	佐藤 義文	商学部教授 税法
	90	簿記・会計の現状と課題	佐藤 義文	商学部教授 税法
	90	日商簿記検定試験等合格への効果的教育実践	吉田 武史	商学部講師 会計学
	90	地域経営後継者の育成と地域ビジネス	佐々 徹	商学部教授 経営学
	40	修了認定試験		
8月24日 （火）	180	国際マーケティングと企業の成功戦略	本藤 貴康	東京経済大学准教授 経営管理論
	180	最新の観光事業の動向と授業への取り組み	穴戸 学	商学部准教授 観光学
	40	修了認定試験		
8月25日 （水）	180	B21を用いたビジネス意思決定演習	柳田 義継	商学部准教授 経営情報学
	180	最新のメディアの動向と授業等におけるその活用方法	柳田 義継	商学部准教授 経営情報学
	40	修了認定試験		

## 4. 受講申し込み方法

### ① 申込期間

平成22年5月16日(日)9時 ~7月15日(木)17時まで(先着順)

更新講習申込専用メールアドレス [koushin@shodai.ac.jp](mailto:koushin@shodai.ac.jp) に以下の内容を入力して申し込みを行ってください。

メールタイトル

必修領域を申し込む場合 【必修】更新講習の申請 ○○ ○○

選択領域を申し込む場合 【必修】更新講習の申請 ○○ ○○

※ ○○ ○○は申請される方のお名前(フルネーム)

メール本文の内容

入力内容に基づいて、申請書を作成しますので、入力ミスに十分ご注意ください。

(入力いただく内容)

氏名、ふりがな、生年月日、性別、住所、電話番号、携帯電話番号、勤務先・職名、

所持している免許状の種類・教科、修了確認期限・有効期間の満了年月日

※ 免許状の種類については

幼稚園教諭(普通)専修・一種・二種

小学校教諭(普通・特別)専修・一種・二種

中学校教諭(普通・特別)専修・一種・二種

高等学校教諭(普通・特別)専修・一種

特別支援学校教諭(普通・特別)専修・一種

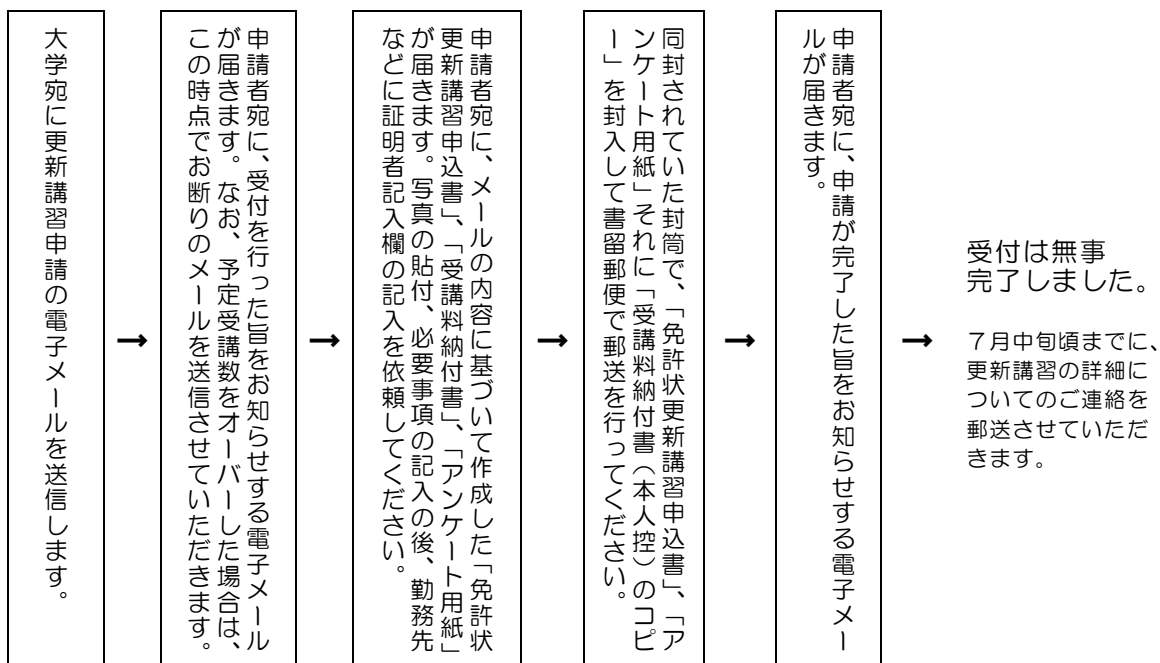
特別支援学校自立教科教諭(普通・特別)一種

養護教諭(普通)専修・一種・二種

栄養教諭(普通)専修・一種・二種 等があります。

詳しくは、お持ちの免許状をご確認ください。

### ② メールでの申し込み以降の流れについて



※ 申請書類等がお手元に届いてから、2週間以内にお手続きを完了するようお願いいたします。  
なお、免許状更新講習申込書、受講料納付書(本人控)のコピー、アンケート用紙の大学への郵送到着をもって、受付完了とさせていただきます。

#### 4. 履修・修了の認定

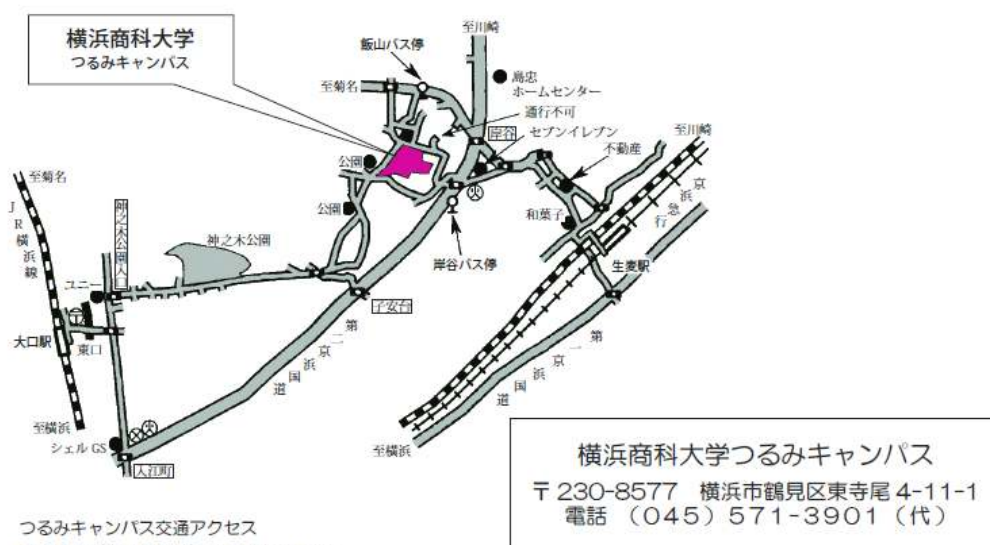
「修了認定試験」を行い「合格基準」に達した者について、当該講習の「履修証明書」又は「修了証明書」を発行し、講習終了から1ヶ月以内に郵送します。

#### 5. その他

- やむをえない事情により受講をキャンセルされる場合、必ず受講日前日までにご連絡ください。
- 更新講習申込専用 [koushin@shodai.ac.jp](mailto:koushin@shodai.ac.jp) については 平成 22 年 5 月 16 日 (日) 9 時 以降に有効となります。受付期間以前のメールは自動的に破棄されてしまいますので、注意してください。なお、受付期間以前のお問い合わせは、[g\\_kyomu@shodai.ac.jp](mailto:g_kyomu@shodai.ac.jp) で受付をいたします。

#### 6. アクセス

##### 最寄り駅からのアクセス



##### つるみキャンパス交通アクセス

- 生麦駅 (京浜急行線) より徒歩約 15 分
- 大口駅 (JR 横浜線) より徒歩約 20 分
- 鶴見駅 (JR 京浜東北線・鶴見線) 西口バスターミナル 3・4 番のりばより全てのバス (市営② 鶴見駅西口行他、市営④ 新横浜駅行・川向町行他) で飯山 (いいやま) 下車、徒歩約 5 分
- 横浜駅 (JR 線・東急東横線・みなとみらい線・京浜急行線・相鉄線・横浜市営地下鉄線) 東口バスターミナル 15 番のりばより全てのバス (市営⑦ 川崎駅西口行・市営⑨ 鶴見駅行) で岸谷下車、徒歩約 5 分
- 菊名駅 (JR 横浜線・東急東横線) より市営④ 鶴見駅西口行で飯山 (いいやま) 下車、徒歩約 5 分